



# 2015夏 高校生が 政治家体験

政治と向き合うきっかけをつくる。

Intermediary for Citizen And Statesperson

 I-CAS

# 1

## 18歳選挙権実現！15年以上のノウハウを生かし、「高校生のための議員インターンシップ」を初企画

選挙権年齢の18歳への引き下げを受け、16年間にわたって議員インターンシッププログラムを大学生を主たる対象として実施してきた当法人では、高校生を対象にした3日間の議員インターンシップ（「政治家体験」）プログラムを初企画しました。



### ▼プログラムの例

議会・施設・役所見学 / 議員の仕事説明・質疑 / 地域行事への参加 / 住民へのヒアリング / 街頭演説体験など

### ▼実施概要

日程：7月27日（月）～8月7日（金）のうち3日間 / 参加費：無料 / 対象：高校1～3年生



▲まち歩きをする様子

# 2

## 38名の高校生が参加、党派を超えた15名の議員から協力を得て実施

東京都周辺の学校・教員からのご協力も得て、38名の高校生がプログラムに参加をしました。研修先となる議員は幅広い政党の地方議会議員にご協力を頂きました。



### ▼参加生徒データ

- 男女別 男性11名、女性27名
- 学年別 1年生5名、2年生13名、3年生20名
- 居住地 東京都27名、千葉県5名、神奈川県4名、埼玉県1名、兵庫県1名
- 参加校一覧

都立高島高等学校・埼玉県立浦和西高等学校・神奈川県立神奈川総合高校・桜蔭高等学校・お茶の水女子大学附属高等学校・かえつ有明高等学校・関西学院千里国際高等部・国際基督教大学高等学校・洗足学園高等学校・玉川学園高等部・中央大学杉並高等学校・東京学芸大学附属高等学校・東洋英和女学院高等部・豊島岡女子学園高等学校・早稲田実業学校高等部・Spectrum Community School

### ▼参加議員データ（50音順）

伊藤陽平 新宿区議会議員（日本を元気にする会）・岩永ひさか 多摩市議会議員（無所属）・おときた駿 東京都議会議員（日本を元気にする会）・栗原ゆたか 江戸川区議会議員（維新の党）・白井とおる 小井市議会議員（無所属）・鈴木綾子 江東区議会議員（民主党）・鈴木けんぼう 渋谷区議会議員（民主党）・そのべせいや 世田谷区議会議員（維新の党）・竹内まさおり 武蔵野市議会議員（無所属）・野上ゆきえ 東京都議会議員（維新の党）・のづケン 新宿区議会議員（無所属）・藤井まな 世田谷区議会議員（民主党）・三神たかし さいたま市議会議員（民主党）・本橋ひろたか 豊島区議会議員（自由民主党）・森本せいや 町田市議会議員（民主党）



▲議会見学をする様子



▲街頭活動をする様子



▲地域行事に参加する様子



▲施設見学をする様子

## 「政治って、こういう感じだったよ！」 同級生や部活の後輩たちにも伝えていきたい



都立高島高等学校 3年生 鹿嶋 翔梧さん

学校の先生から「こういうインターンシップがあるから参加してみたら？」と紹介して頂き、おもしろそうだと思います。プログラムはおもしろく興味深いもので3日間では少し物足りなく感じました。普段なら絶対に足を踏み入れないような分野に関わることができ、とても良い機会でした。

これからは、学校の同い年の友達や部活の後輩たちに、「こんなことあったんだよ」、「政治ってこういう感じだったよ」と伝えていきたいです。このような機会を通して、政治についてもっとみんなが知っていければいいな、と思います。





# 3

## 「政治への関心高まった」88.2%

プログラム参加を通して「政治への関心が高まった」と答えた高校生は88.2%と高い数字になりました。また、「このプログラムに参加して得られるものがあった」と回答した参加議員が100%と、高校生・議員双方にとって有意義なプログラムであったといえます。



▲短い日数での研修効果を上げるため、事前研修を実施しました。電話やメールのマナーに関するロールプレイや、地方議会のしくみに関するレクチャーなどを、このプログラムのため新たに制作した教材を基に行いました。



▲▼研修で経験したことや気づいたことをチームで共有し、発表しました。自主主体的に動き、政治の現場で吸収したたくさんの方のことを、どの参加者もみな堂々と発表していました。



「面倒だから投票しない」と思っていた。  
生の政治に触れ、その意識が変わった。

国際基督教大学高等学校 2年生 宍倉 麻友さん

このインターンに参加するまで、私は「面倒だから」という理由で自分は絶対に投票には行かないと思っていました。しかし、この機会を通して、議員の方の真剣な思いはもちろん、今回お話を聞くことができた選管の方、多くの方が真摯に取り組む姿を見て、自分の今までの「面倒」という考えはそんな方々の思いを無駄にしているのではないかと感じました。「面倒」「たった一票」などと思わず、与えられた貴重な権利を放棄しないことが大切だと思いました。自分の人生で初めてここまで政治に触れたので、これからはもっと深く政治を学び、少しでも地域に貢献できればいいと思います。

# Data

### ▼参加生徒へのアンケート調査

#### ◆政治への関心

「高まった」	88.2%
「変わらない」	11.8%
「低くなった」	0%

#### ◆地方議会の仕組み

「理解した」	52.2%
「ある程度理解した」	47.1%
「あまり理解できなかった」	0%
「理解できなかった」	0%

#### ◆地方議会議員の仕事

「理解した」	58.8%
「ある程度理解した」	41.2%
「あまり理解できなかった」	0%
「理解できなかった」	0%

### ▼参加議員へのアンケート調査

#### ◆得られたこと

「あった」	100%
「なかった」	0%
「低くなった」	0%

#### ◆地方議会の仕組み

「理解したと思う」	0%
「ある程度理解したと思う」	62.5%
「あまり理解できなかったと思う」	25.0%
「理解できなかったと思う」	0%

#### ◆地方議会議員の仕事

「理解したと思う」	12.5%
「ある程度理解したと思う」	62.5%
「あまり理解できなかったと思う」	25.0%
「理解できなかったと思う」	0%

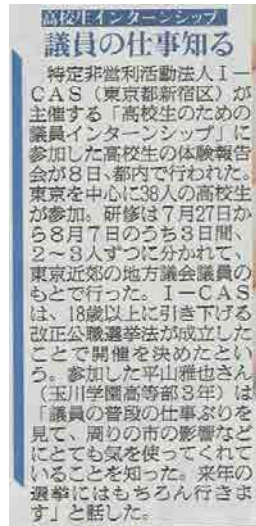
### ▼参加議員の感想

- ・ 普段の政治活動や生活では高校生と出会う機会が少ないので、生活実感・実態や感覚を聞くことは大きな成果であった。
- ・ 日頃社会人の方のご意見ばかり伺っておりますが、今回は高校生の政治に対する意見や委員会の会議に対する感想を聞き、学生目線でわかりやすく政治の説明をする必要があると思いました。

# 4

## 各種メディアに取り上げられる

18歳選挙権の実現という大きな話題とも相まって、新聞やラジオなど多くのメディアで取り上げて頂きました。



▲日刊スポーツ 8月9日



▲東京新聞 8月9日



朝日新聞 8月25日 (夕刊)▶

# 参加者の声

# 「模擬議会」が行われた研修にスタッフが同行しましたレポート

Pick UP!

研修日：2015年8月7日 研修先議員：三神たかさいたま市議会議員

## ①質問趣旨説明・質疑順序決め @議員控室



▲ 議員を前に質問趣旨を説明



▲ 実際に使われている抽選棒で順序決め



▲ 「高校生議員」として予算委員会・本会議に備えます。

## ②予算委員会 @全員協議会室



▲ 予算委員会では「賛成」「反対」のそれぞれの立場から討論も行われました。

## ③本会議 @本会議場



▲ 全て自分の言葉で、的確で鋭い質問が飛びました。



▲ 紙で模した「議席標」も。議員になり切りました。



### この研修に参加した石田 笑子さんの感想

今回の会議で、質問する立場になり仕事の大変さが改めて分かり、様々なことを学ぶことができました。最初は「選挙なんて行かなくていいや」と思っていたのですが、この体験を通して、選挙で投票することの大切が分かりました。来年は必ず選挙に行こうと思います！



運営団体

政治と向き合うきっかけをつくる。

Intermediary for Citizen And Statesperson

I-CAS

◆ 議員インターンシップ事業 ◆ 広報啓発事業 ◆ 勉強会・シンポジウム運営事業など

団体名称 ▶ 特定非営利活動法人 I-CAS (アイカス) WEB ▶ <http://i-cas.org/>

名称の由来 ▶ I-CAS (アイカス) とは、Intermediary for Citizen And Statesperson の略で、「市民と政治家のための仲介者」という意味になります。

設立日 ▶ 1999年10月28日 (法人成立日 2002年9月10日 東京都法人取得番号 2013)

役員 ▶ 代表理事 山内 健輔 (中央大学3年)・副代表理事 平井 幹幸 (武蔵野大学3年)・理事 山路 智忠 (社会人)  
理事 田村 広行 (社会人・当企画担当)・理事 穂山 友加里 (武蔵野大学3年・当企画担当)

オフィス ▶ 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-7-15 ストック湯島横見坂 102

当企画担当者： 田村 広行 (電話：090-9686-4581 メール：tamuhiro0713@jcom.home.ne.jp)